



特別講演

川合 眞紀 (分子科学研究所 所長)

「技術開発と先端研究」

実験科学では、質の高い成果の裏には、必ず技術的な工夫が隠れています。私が研究対象としてきた表面では、私たちが慣れ親しんだバルクとは大きく異なる性質を多数見ることができますが、その根源を明らかにするためには、局所プローブを用いた表面解析手法を駆使することが必要となります。講演では、これまで取り入れてきた技術的な工夫に焦点を当てながら、研究成果についてご紹介します。

2019 年度 分子科学研究所 技術課

機器・分析技術研究会

分子研へ行こ!

開催日 2019年 8月29日 木
~30日 金

会場 岡崎コンファレンスセンター
(愛知県岡崎市・名鉄東岡崎駅より徒歩約10分)

主催 分子科学研究所 技術課/
2019年度 機器・分析技術研究会実行委員会



詳細はwebサイトをご覧ください。 <https://kiki2019.ims.ac.jp>